

## 25期校友会

# 平成28年度総会開催される

総会風景



会長挨拶（福祉環境：斎藤明秀）



来賓挨拶（坂田所長）



28年度役員一同



左から、矢部照雄、田中昭文、斎藤明秀、細田満、初雁秀男

司会（ふるさと伝承：高橋 弘）



議長（ふるさと伝承：高瀬 弘）



去る2月22日に25期校友会平成28年度総会が、東松山学園21番教室で開催されました。皆様のご協力により全議案とも全会一致で可決されました。厚く御礼申し上げます。尚、平成28年度25期校友会会員数は、44名です。ここに、総会議事録を添付いたしましたので、ご覧いただきたくご案内致します。

彩の国いきがい大学東松山学園 第25期校友会  
平成28年度定期総会

開催日時 平成28年2月22日(月) 午前10時～11時  
場 所 いきがい大学東松山学園 21 番教室  
校友会員数 44 名  
出席者数 22 名  
委任状 22 名

司会 高橋 弘 (ふるさと伝承科)

1. 開会の言葉 細田 満 (副会長、ふるさと伝承科)
2. 校友会会長挨拶 斎藤 明秀 (会長、福祉環境科)  
「25期校友会も今年で5年を迎える。当初97名でスタートしたが、年々減少し今期は44名の会員数となった。  
校友会は、一つはクラス活動、二つ目にはクラブ活動、三つ目は校友会活動の3本柱で仲間との交流を図っており、さらに、松連協への参加や県連協事業への参画で、より多くの人たちとの交流の場を提供している。  
我々が学んだ東松山学園は今年度で閉校になるが、会員相互の絆を大切にしながら、校友会活動を魅力あるものにすべく役員一同努力するので、これからも会員の皆様のご支援ご鞭撻をよろしくお願いしたい。」
3. 来賓挨拶 いきがい大学東松山学園所長 坂田 晃 様  
「会長からも話があったように、当学園は施設の老朽化等の問題もあり、今年度末をもって閉校とし、国立女性教育会館を拠点に、新たなスタートを切ることになった。今までの活動について感謝申し上げたい。  
他の学園の応募状況を見ると、新しい学科に人気が集まっている様子でやはり、時代のニーズに合った内容の見直しが必要だと痛感した。」
4. 議長&書記選出 司会者より議長と書記について、会員に図った。  
議長に高瀬 弘氏 (ふるさと伝承科) を選出  
書記に細田 満氏 (ふるさと伝承科) を選出
5. 定員数報告 細田満総務委員長 (ふるさと伝承科) より委任状を含め76%の出席者があり総会が成立したとの宣言
6. 議事
  - ① 第1号議案 平成27年度事業報告 初雁秀男企画委員長 (ふるさと伝承科) より報告  
質 疑 異議なしにより全員一致で承認
  - ② 第2号議案 平成27年度決算報告 斎藤明秀財務委員長 (福祉環境科) より報告  
監査報告 矢部照雄 (美術工芸科) 報告  
質 疑 異議なしにより全員一致で承認

- ③ 第3号議案 平成28年度 第25期校友会役員(案) 斎藤明秀会長(福祉環境科)より提案  
27年度担当役員全員が28年度新役員として担当する。  
会計監査 矢部照雄(美術工芸科)が選任された。  
質 疑 異議なしにより全員一致で承認。(案)の消去。
- ④ 第4号議案 平成28年度 第25期校友会事業計画(案) 初雁日秀男企画委員長(ふるさと伝承科)より提案  
28年度の松連協・県連協事業計画は、昨年の実績が報告された。  
質 疑 異議なしにより全員一致で承認。(案)の消去。
- ⑤ 第5号議案 平成28年度 第25期校友会予算(案) 斎藤明秀財務委員長(福祉環境科)より提案。下記の質問があった。  
質 疑
- ① 東松山学園の閉鎖に伴い、施設料がなくなるので、単純に考えれば500円減額になるのが普通で、他の校友会はそうしているということも聞いている。結果として校友会費が大幅値上げになっているのではないか。
- ② 25期で購入した財産(ソフト等)は、校友会の廃止の場合はどうなるのか検討しておいた方がいいと思う。
- 特に①については、「確かにそういうことが言えるかもしれないが、会員数が減少し、予算規模が縮小する一方で、固定費は減らないなど、やりくりも大変なこともあり、平成28年度は2000円会費とした。今年度の事業への参加状況等も踏まえて、役員会で検討を行い、来年度に向けての提案をして行きたいと思うので、ご理解をいただきたい。」  
(会長答弁)  
次の②についても役員会で検討する旨答弁した。  
以上の答弁により、全員一致で承認。(案)の消去。
7. 議長降壇 議長高瀬弘より「皆様のご協力により総会が無事終了出来、役目を無事に終えた事に感謝し、28年度も役員並びに校友会全員のご協力をお願いします」旨挨拶があり、降壇。
- 8 新役員の挨拶 28年度 選任された役員を代表して、斎藤明秀会長・財務委員長(兼務)(福祉環境科)から  
「大変貴重なご意見を戴いたが、それらを踏まえて、お互いに知恵を出し合いながら、より良い校友会作りを目指して努力していきたい」旨の挨拶があった。
- 9 閉会の言葉 田中昭文 HP・広報委員長(美術工芸科)「皆様のご協力のお陰で無事に終了出来ました。感謝申し上げます。これにて平成28年度総会を閉会します。」